

Web プログラミング課題 仕様書レポート

学籍番号 氏名

2025 年 12 月 27 日

1 利用者向け仕様書

本セクションでは、開発した 3 つの Web アプリケーションのうち、代表的なシステムである「サーモンラン敵マニュアル」について、その機能と利用方法を解説する。

1.1 システム概要

「サーモンラン敵マニュアル」は、ゲーム『スプラトゥーン』の協力モード「サーモンラン」に登場する敵キャラクター（シャケ）の情報を管理・閲覧するための Web アプリケーションである。利用者は、敵キャラクターの名前、種類、攻撃方法、討伐方法などの詳細情報を確認できるほか、新しい敵情報の登録や、既存情報の修正・削除を行うことができる。

1.2 主な機能

本システムは以下の機能を提供する。

- 一覧表示機能:** 登録されている敵キャラクターの一覧を表示する。各キャラクターのリンクをクリックすることで詳細画面へ遷移できる。
- 詳細表示機能:** 特定の敵キャラクターに関する詳細な情報（種類、攻撃方法、正規討伐方法、別途討伐方法など）を表示する。
- 新規登録機能:** 新しい敵キャラクターの情報をシステムに追加する。
- 編集機能:** 既存の敵キャラクターの情報を変更する。
- 削除機能:** 不要になった敵キャラクターの情報をシステムから削除する。

1.3 操作方法

1.3.1 情報の閲覧

トップページ（一覧画面）には、現在登録されている敵キャラクターの ID と名前がリスト形式で表示されている。詳細を知りたいキャラクターの名前（リンク）を選択すると、そのキャラクターの「詳細画面」が表示される。

1.3.2 情報の追加

一覧画面にある「追加」リンクを選択すると、「新規登録画面」へ遷移する。入力フォームに以下の項目を入力し、「登録」ボタンを押下することで、新しいデータが保存され一覧画面に反映される。

- 名前
- 種類（雑魚シャケ、オオモノシャケなど）
- 攻撃方法
- 正規討伐方法
- 別途討伐方法

1.3.3 情報の編集・削除

「詳細画面」の下部にある「編集」リンクを選択すると、登録内容を変更できる。また、「削除」リンクを選択すると、確認ダイアログが表示され、承認するとそのデータが削除される。

2 管理者向け仕様書

本セクションでは、本サービス全体（3つのシステムを含む）の管理方針とシステムの全体像について記述する。

2.1 サービス全体概要

本サービスは、特定のテーマに基づいたデータ管理機能（CRUD）を提供する3つの独立したWeb アプリケーション群で構成されている。

1. サーモンラン敵マニュアル: ゲームキャラクターのデータ管理
2. 第五人格ハンターラン: ゲームキャラクターのデータ管理
3. D.LEAGUE 参画チーム一覧: ダンスリーグチームのデータ管理

これらは共通の設計思想に基づき実装されており、管理者は統一された操作感で各データをメンテナンスすることが可能である。

2.2 データの管理と制約

本システムは学習用プロトタイプとして設計されているため、以下の運用上の制約が存在する。

- **データ永続性の欠如:** データベースを使用せず、サーバーのメモリ上（変数）にデータを保存している。そのため、サーバープログラムを再起動または停止すると、追加・編集・削除したデータはすべて初期状態にリセットされる。
- **同時アクセス:** 簡易的な実装であるため、多数のユーザーによる同時書き込みが発生した場合の排他制御は行われていない。

3 開発者向け仕様書

本セクションでは、実装された3つのシステムそれぞれの技術仕様について記述する。全てのシステムはNode.js環境上で動作し、WebフレームワークとしてExpress、テンプレートエンジンとしてEJSを使用している。また、データストアはオンメモリの配列変数を使用している。

3.1 共通仕様

すべてのシステムにおいて、以下の設計方針が統一されている。

- **アーキテクチャ:** MVCモデル（Modelは配列変数で代用）に準じた構成。
- **HTTPメソッド:** GET（表示、フォーム取得）、POST（登録、更新）を使用。削除は簡易的にGETメソッドで実装されている。
- **JavaScriptモード:** "use strict";モードを使用。

3.2 システムA: サーモンラン敵マニュアル

3.2.1 データ構造

[cite_{start}] データはサーバーサイドの変数 `samochara`（配列）に格納される。各要素は以下のオブジェクト構造を持つ [cite : 3, 4].

3.2.2 リソースとエンドポイント

- **一覧表示:** GET /samoran
`samoran.ejs` をレンダリングし、全データをリスト表示する。
- **新規登録フォーム:** GET /samoran/create
静的ファイル `public/samoran_new.html` ヘリダイレクトする。
- **詳細表示:** GET /samoran/:number

配列のインデックス `:number` に対応するデータを `samoran_detail.ejs` で表示する.

- **新規登録実行:** POST /samoran

フォームデータを配列に追加し, 一覧画面を再レンダリングする. ID は配列長に基づき自動採番される.

- **編集フォーム:** GET /samoran/edit/:number

対象データを埋め込んだ状態で `samoran_edit.ejs` を表示する.

- **更新実行:** POST /samoran/update/:number

配列の該当インデックスのデータをフォームの内容で上書きし, 一覧画面へリダイレクトする.

- **削除実行:** GET /samoran/delete/:number

配列から該当要素を `splice` で削除し, 一覧画面へリダイレクトする.

3.3 システム B: 第五人格ハンター一覧

3.3.1 データ構造

[cite_{start}] データは変数 `hunter` (配列) に格納される. 各要素の構造は以下の通りである [cite : 7, 8].

3.3.2 リソースとエンドポイント

基本構造はシステム A と同様であるが, ベース URL が `/daigo` となる.

- 一覧: GET /daigo
- 詳細: GET /daigo/:number
- 登録: POST /daigo
- 更新: POST /daigo/update/:number
- 削除: GET /daigo/delete/:number

3.4 システム C: D.LEAGUE 参画チーム一覧

3.4.1 データ構造

[cite_{start}] データは変数 `teams` (配列) に格納される. 各要素の構造は以下の通りである [cite : 11, 12].

3.4.2 リソースとエンドポイント

基本構造は他システムと同様であり, ベース URL は `/dleague` となる.

- 一覧: GET /dleague

- 詳細: GET /dleague/:number (詳細画面では url プロパティを利用した外部リンクが生成される)
- 登録: POST /dleague
- 更新: POST /dleague/update/:number
- 削除: GET /dleague/delete/:number